



図書館ボランティアだより

定期考査Ⅲも終わり、光が丘公園の銀杏も葉をかなり落としてしまいました。いよいよ「師走」、年末に向けて忙しくなります。冬休みの期間を利用して読書をしてみてはいかがでしょうか？

さて、今年一年間で読んだ本は何冊になりますか？50冊を超える人、5冊にも満たない人それぞれだと思います。一年間に読む冊数を決めて読書に取り組むことも動機付けとしてはいいかもしれません。はじめはページが多い本や、難しい本を避けて、読みやすい本から手に取ってみてください。

<本の紹介>

東野 圭吾 著

「祈りの幕が下りる時」

テレビドラマにもなった「新参者」の主人公の加賀恭一郎（日本橋署刑事）のシリーズ最新作です。本校図書館に入荷予定の本です。作家の東野圭吾さんは、「ガリレオ」シリーズなどでも人気の作家です。

推理小説なので、プロローグのみを紹介します。

物語は暗い過去を秘めた 36 歳の女性が仙台に流れ着き、「セブン」というスナックで働くことから話がはじまります。その女性の名前は田島百合子。

百合子が働いてから十年ほど過ぎた頃、彼女が一人の客・綾部と深い仲になる。店の女性オーナー・宮本靖代は二人の関係を応援するが、百合子の体調は日に日に悪くなってき、店を休みがちになっていく。やがて店を長期に休むことになり、その間に百合子は人知れず亡くなってしまふのである。死因は心不全。

綾部から連絡を受けて、息子がこの遺骨を引き取りに来る。その息子こそ加賀恭一郎（主人公）である…

図書館ボランティア（石渡さん・大関さん）の来校する日

平成 25 年 1 2 月 2 日(月)、10 日(火)、25 日(水)

図書館支援員（吉岡さん）の来校する日

平成 25 年 1 2 月 4 日(水)、6 日(金)、12 日(木)、16 日(月)

17 日(火)、18 日(水)、20 日(金)、24 日(火)